

# 地域密着型サービス運営推進会議

## 令和7年度 第4回報告書

日時: 令和7年11月19日(木)14時~15時

施設形態: グループホーム

会場: たくひの里 ホール

### 参加者

利用者代表	1人	地域代表	2人
利用者家族	0人	市担当職員	1人
施設長・管理者・職員	4人	高齢者あんしん支援センター	1人

### 1、ご利用者の様子

<要介護度>

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
4名	5名	3名	4名	1名

\*男性2名、女性15名 平均年齢93.1歳 平均介護度 2.6

#### ◎入退院入退所

- ・退院 (11/10) 1名
- ・退所 (11/6) 1名
- ・入所 (10/14) 1名

### 2、日常の様子

- ・別紙 (たくひ通信) 写真資料参照

### 3、研修・会議

- ・急変・事故発生時初期対応研修、非常災害対策訓練 10月24日 (金)
- ・個別ケア会議

#### ◎日常の様子などの意見交換

- ・(前回提案していただいた) 地域の方を招いてのお楽しみ演芸会が開催できてよかった。自分も参加したが、またこのような機会があるといいと思った (地域代表)。
- ・写真資料から楽しそうでよかったと思う (市役所)。
- ・なかなか外出ができない中で地域の方と触れ合う貴重な機会だと思う (あんしん支援センター)。
- ・実行できてよかった。また来年も協力する (地域ボランティア)。
- ・企画していただいて大変ありがたかった。地域の方が来られると利用者の方々の会話の内容も変わり、表情もかわる。楽しんでおられてよかった (管理者)。
- ・地域の祭りで写真に子供さんも映っているが、参加されているのか (あんしん支援センター)。
- ・たくさん参加されていて、姿を見て利用者も声を掛けられている (管理者)。

## 5、自己評価・外部評価について

◎令和7年度 自己評価、外部評価の運営推進会議活用（3回目）

Ⅲ、その人らしい暮らしを続けるための日々の支援（26～39項目まで）

- ・ 自己評価（職員評価）結果・・・別紙

### ◎ 意見交換

<食事の項目について>

- ・こちらで作られているのか（市役所）
- ・感染症が流行って以降、業者から配食にしている。刻みや硬さの調節をして、リヒートという殺菌加熱する機械で再加熱して提供している（施設長）。
- ・配食だと好きな物等、どうお聞きして提供されているのか（あんしん支援センター）
- ・配食も食べられない方がいらっしゃるので、表情や口の開き方からも判断して、食べられるものを職員が考え提供している。ご家族が持ってこられることもある（管理者）。
- ・水分を摂られることも大切でよくやっておられると思う。アレルギーのある方はいらっしゃるか（地域代表）。
- ・アレルギーの方は現在はいらっしゃらない。水分や塩分、糖分など制限のある方はいらっしゃる（管理者）。

<その他の項目について>

- ・利用者の役割や、楽しみごとの中身は何ですか？（あんしん支援センター）
- ・刺繍、ぬり絵、パズル、ちぎり絵などの活動や、役割としては洗濯物干し、たたみ、縫物、おやつ作りなどをされている（介護職員）。
- ・服薬の支援は大切なので十分見てあげていただきたい。外出などは気候が良くなってからでもよいと思う（地域代表）。
- ・お金の所持の項目で、実際の買い物は重度化などでなかなか難しいと思う（市役所）。
- ・ここは以前は模擬通貨などをされていたと思う（あんしん支援センター）。
- ・去年は独自の模擬通貨でのバザーをした。今年はまだしてないが企画していきたい（管理者）。
- ・生産性向上の機器などの導入は計画があるか？他では眠りスキャンなどの導入をされているが（市役所）。
- ・以前に研修も受けて試してみたことがあるが、こちらでは必要ないという職員が多く導入に至らなかった（施設長）。
- ・大変お世話になってよくしてもらっている。ありがたい（利用者）。
- ・昔からここは職員が変わらない。暖かい雰囲気でのよい（地域ボランティア）。

- ・いろんなご意見をいただいて勉強になりました。今後ともよろしく願いいたします。

（施設長、管理者、職員）